



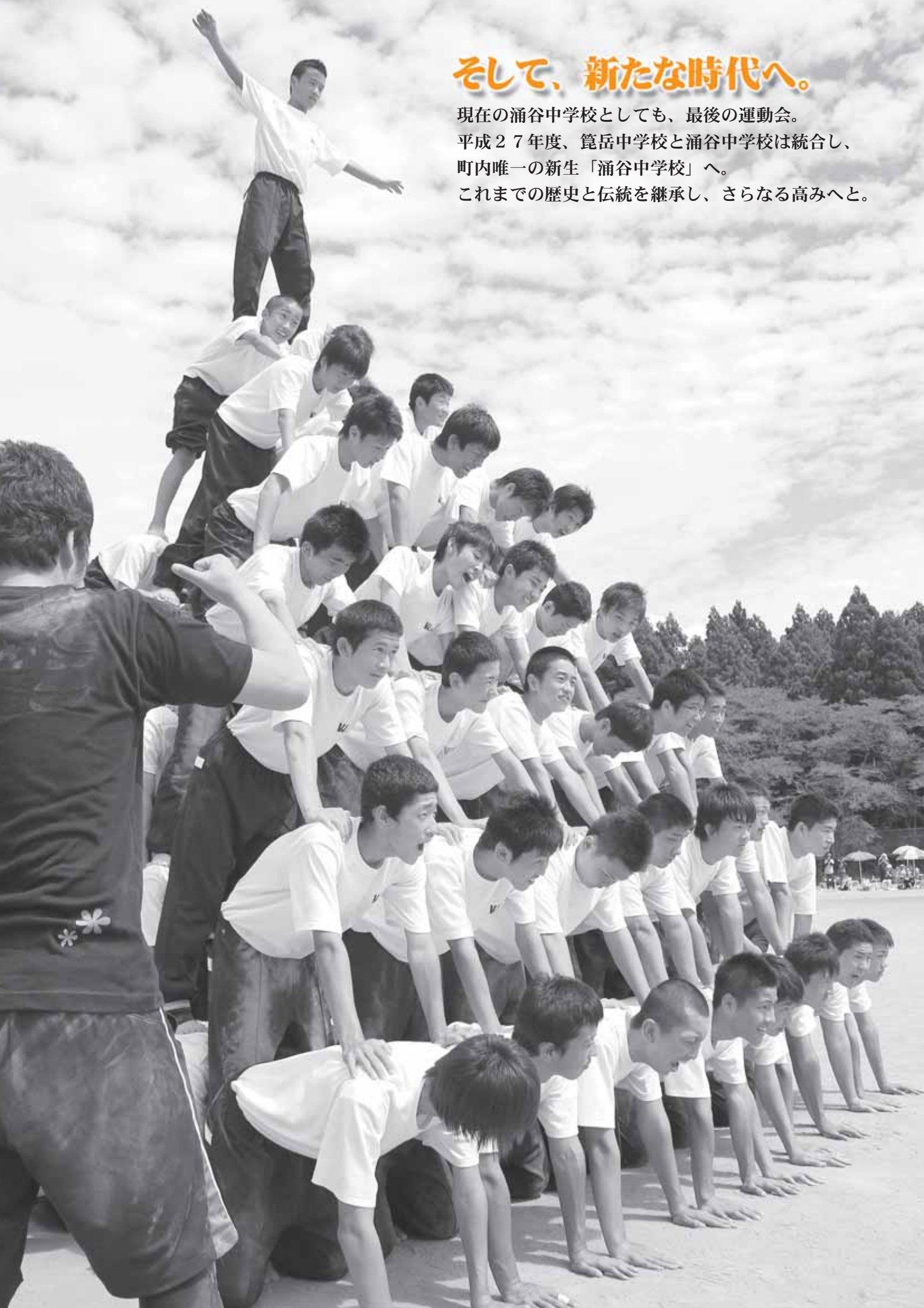
わく **広** **報**
2014
10 **や**
No. 711

**保護者、地域の方々、
そして、箕岳山が見守る運動会。**

箕岳中学校最後の運動会が、全校生徒62名が一致団結し、開催されました。

そして、新たな時代へ。

現在の涌谷中学校としても、最後の運動会。
平成27年度、箕岳中学校と涌谷中学校は統合し、
町内唯一の新生「涌谷中学校」へ。
これまでの歴史と伝統を継承し、さらなる高みへと。





筧岳中学校・涌谷中学校

大運動会



最後にして、 最高の運動会。

涌谷町議会平成26年定例会9月会議において、涌谷中学校と筧岳中学校を統合し新設する中学校の名称を「涌谷中学校」とすることが可決され、このことによって来年4月に新生の「涌谷中学校」が開校することが決定されました。

この議会での可決に先行して、平成26年8月31日(日)、この年最後の夏を思わせる晴天のもと、涌谷町内2校の中学校で、それぞれ最後の運動会が開催されました。

両校とも、最後の運動会ということとを念頭に置き、これまでの伝統と文化を継承しながら、新しい要素を応援合戦をはじめとして取り入れ、すばらしい運動会が開催されました。

新たな歴史が誕生する瞬間に立ち会おうということは、生徒の皆さんにとって一生の思い出になるのではないのでしょうか。来年度以降、涌谷町唯一の新生中学校として、よりすばらしい伝統と文化を作り上げていくことができるでしょう。

第36回 浦谷町町民運動会

9月14日(日)、浦谷スタジアムを会場に2年ぶりに町民運動会が開催されました。この日の秋晴れの青空のように清々しい笑顔で満たされた運動会。町民の皆さん同士の親睦を深め、地域力の向上につながったのではないのでしょうか。

※左上から順に運動会当日のテントの並びとなっております。左上は1区、右上は9の2区です。





(右)表彰状を手にする涌谷町婦人防火交通安全クラブ連合会の内海輝江理事

優良婦人防火交通安全クラブ指導者表彰
内海輝江理事が受賞

8月7日(木)大崎生涯学習センターパレットおおさきで行われた「第13回大崎婦人防火クラブ大会」において、涌谷町婦人防火交通安全クラブ連合会の内海輝江理事(10区)が、長きにわたり、指導者として実践に努め、また、火災予防に対して尽力された功績が認められ、クラブ指導者表彰を受賞されました。

今後とも、涌谷町の火災予防にご協力をお願いします。おめでとうございました。



(真ん中)メダルを下げ、賞状を手にする菊池さんと(右)空手スポーツ少年団指導者の黒澤哲哉氏

文部科学大臣杯第57回小学生中学生全国空手道選手権大会
菊池 凱さんが組手の部・個人戦準優勝

8月3日(日)宮城県利府町積水ハイムスパアリーナにおいて、涌谷中学校2年生菊池凱さんが、組手の部・個人戦で全国準優勝となりました。

試合では、平常心を心掛け、緊張しないようにしたと話し、今年10月17日(金)に日本武道館で行われる世界大会で外国人選手と対戦することを楽しみにしているとお話を述べていました。



「活力ある個性的で心豊かな地域をつくらう」のスローガンのもと、ふるさと涌谷を明るく住みよいものにするため実践活動を展開している、すばらしい涌谷を創る協議会では、本運動の一層の推進を図るため、8月25日(月)に「町民のつどい」を開催しました。

当日は、すばらしい涌谷を創る運動の推進に功績のあった8名の方に感謝状、3団体に表彰状の贈呈が行われました。

その後、黄金自治会会長蒔谷光春氏より「天平フラワーカード整備事業」と題し、天平フラワーカード整備事業と黄金ほたるまつりについての講話がありました。

平成26年度すばらしい涌谷を創る運動「町民のつどい」を開催



8月29日(金)、涌谷町に本社を有する仙北富士交通株式会社と涌谷町は、『災害時におけるバス車両による緊急輸送に関する協定』を締結いたしました。

今回の協定では、東日本大震災のような大規模な災害が発生した際に、病気や障がい等を抱えた避難行動要支援者・被災者等の避難輸送や被災地における

災害時におけるバス車両による緊急輸送に関する協定
仙北富士交通株式会社と協定を締結

救助従事者等の輸送に関する協力を得られるようになりました。

また、今回の協定で、涌谷町が災害時における協力協定の締結数が20件目となります。

今後、有事への備えとして、当町としては、このような協力を得られる体制の充実を図り、災害時における十分な備えを行ってまいります。

感謝状 個人の部

●本間 政治 様(すばらしい涌谷を創る協議会前会長)

- 大田 剛 様(10区 前区長)
- 三浦 憲次 様(上小塚区 前区長)
- 宇佐美 研 様(黄金区 前区長)
- 平塚 邦郎 様(城山区 前区長)
- 木村 溥 様(上町区 前区長)
- 三品 一朗 様(下郡区 前区長)
- 大川 直行 様(長根区 前区長)

表彰状 団体の部

- 4区
- 城山区
- 太田区



地域防災力の底上げのために

地域防災リーダー養成講座を開催



8月2日(土)と23日(土)の2日間にわたり、行政区単位での防災力向上を目的とした「地域防災リーダー養成講座」が行われ、全2回の講座を受講した25名に修了証書が手渡されました。

この講座は、町内の39行政区に自主防災組織が設置されたことを機会に、涌谷町と涌谷町自主防災組織連絡協議会が主催し実施された事業です。

今後の計画では、5年間にわたり同様の講座を実施し、200人の「地域防災リーダー」を養成することを目標としております。

地域の防災力の強化は、地域の継続的な課題のひとつです。若い世代の方々の積極的な参加をお願いいたします。

宝くじの社会貢献広報事業で助成申請が採択されました。

協行政区自治会でお披露目会



8月15日(金)に協会館において「2014協行政区夏祭り」が開催されました。協行政区自治会ではこのようなコミュニケーション活動を継続的に行っていきたいと考え、様々な備品等を導入し、円滑に活動を進めるため、自治会活動の支援を行っている(財)自治総合センター「宝くじ社会貢献広報事業」に助成申請したところ、厳しい審査を通って、見事採択されました。夏祭りに先立ち、導入した備品のお披露目会を行いました。

夏祭りはいくくの雨天となりましたが、カラオケ大会などの催しが披露され、自治会の交流を深める楽しい場となりました。同地区では、今回取得した備品類をお祭りに限らず、福祉活動や災害の際にも活用していただけるものと喜んでいきます。

涌谷町かがやく協働まちづくり補助金採択事業

子育て支援サークル主催『影絵劇「魔法つかいのおとぎばなし」』を開催



8月23日(土)、涌谷町町民医療福祉センター研修ホールを会場に、子育て支援サークル「おひさまスマイル」主催で、神奈川県横浜市を拠点として活動する「劇団かかし座」を招き、「魔法使いのおとぎばなし」と題し、「魔法つかいピーストと少年ウィリー」と「魔法の呪文ムタボール」の2作品が公演されました。

会場には、約200名もの町内外の親子連れが集まり、影絵とは思えぬ滑らかで豊かな動作に感動しておりました。

公演後には、プロの影絵師が直接教えるワークショップが行われ、楽しく参加していました。今回の事業は、涌谷町の「平成26年度かがやく協働まちづくり補助金」で採択された事業です。

子育て支援サークル「おひさまスマイル」では、その道のプロフェッショナルの公演に触れることが、子育てにおいて重要なことという「情操教育」の観点から、今回のイベントを企画し、応募されました。

ぜひ、今後とも涌谷町における子育て環境の充実に向けた様々な企画を展開していただきますよう、お願いいたします。

いつまでもお元気で!

涌谷町老人保健施設で敬老祭



涌谷町老人保健施設で町の敬老会に先駆けて、9月6日(土)に敬老祭を開催いたしました。

敬老祭は、14時の開会式で始まり、喜寿・米寿・最高齢者等8名を表彰し、同級会音頭を踊って体をほぐした後、スタッフ7名によるミスターミスコンテストを行い、大いに盛り上がりました。出店も綿菓子・かき氷・飴・スイカなど食べ物や、輪投げやけん玉・ストラックアウト・モグラたたきなどのゲームで楽しむ姿もあり、盛況のうちに祭は終了いたしました。

皆さん、お体に気を付け、いつまでも元気でいてください。

妙見宮境内に響き渡るおはやし。

妙見宮宵祭りて古式獅子舞演舞を奉納



9月6日(土)に妙見宮において開催された「宵祭り」において、江戸時代から継承されてきた涌谷町無形民俗文化財の古式獅子舞が、奉納されました。

古式獅子舞は、天文21年(1552年)に巨理元宗が、京都愛宕神社の分社として移した際に同時に伝えられたものとされ(※)、江戸時代から現在まで受け継がれてきた芸能です。

牡牝2頭の獅子がお稚児さんにあやされ、ゆるやかな「おはやし」のつて踊られました。

その踊る様子とおはやし、境内に響き渡ると、会場は荘厳な雰囲気になりました。

※参考文献「巨理家譜」

町ぐるみで安全運転を呼び掛け

交通死亡事故抑止緊急キャンペーンを実施



9月12日(金)16時から、国道346号線と県道61号線の交差点において、安部町長をはじめとし涌谷町交通安全指導隊、涌谷町婦人防火交通安全クラブ連合会、交通安全協会各支部、安全管理者会、自転車安全利用指導員の皆さんが「交通安全」や「スピードダウン」と書かれたボードを手に持ち、通過する車両のドライバーさんに安全運転を呼び掛ける交通死亡事故抑止緊急キャンペーンを実施いたしました。

秋になり、夕暮れも早まってくるこの季節に、秋の交通安全運動を前に、町独自として交通死亡事故を未然に防ぐため行われました。

いつまでも健康で、お元気で。

涌谷町敬老会を盛大に開催



9月15日(月)の敬老の日を前に、9月12日(金)に涌谷町勤労福祉センターを会場に、平成26年度涌谷町敬老会が開催されました。

今年度の敬老会該当者数(平成27年4月1日時点で75歳以上・平成26年8月25日時点)は、男性1057名・女性1939名・合計2996名となっております。現在の最高齢は、村上シモヨさん(脇区)で105歳です。男性の最高齢は、石川善蔵さん(吉住区)で98歳。

敬老会に該当された皆さまにおいては、涌谷町のまちづくり先達として、今後も健康で長生きしていただくことを祈念いたします。

夢は大きく、甲子園!

第4回東北復興野球交流試合・野球教室を開催



8月10日(日)東北復興野球交流試合に合わせ、浦谷スタジアムで、埼玉県から参加した花咲徳栄高校による野球教室が行われました。集まった地元少年野球チームは、甲子園出場経験のある岩井監督と福本コーチよりウォーミングアップや体の使い方を教えてもらい、将来の自分達の姿を思い浮かべながら選手と共に雨が降る中、元氣よく取り組んでいました。

今回のお約束は「しんごうをまもります!」

第3回こじかクラブ開講



夏休みが終わり、浦谷町内の園児の皆さんも登園生活に馴染んできた頃、第3回目のこじかクラブが開講されました。第3回目は、紙芝居や信号を模したパネルを使って、信号の色とそのお約束について学びました。特に、信号の色について、青は「渡ってもいいですよ」、赤は「絶対に渡ってはいけません。止まれ」、そして、黄は「赤になるから注意」ではなく、「もうすぐ赤になるので、止まれ!」と覚えるよう、指導がされました。最後には、信号を使ったマジックも披露され、楽しくお約束を覚えることができました。

しろやま さん 城山の金さん徒然日記

町民同士の交流へ! 次は...



8月15日(金)のことじゃが、浦谷町のすずめ踊りのグループ「万葉さくら組」が山形県大石田町の「大石田まつり維新祭」というイベントに招待され、演舞を披露し、初出場ながらMIM(最も維新祭を盛り上げる)に選出されたのじゃ! 今回の出場は、今年の春の浦谷町の桜まつり郷土芸能ショーに大石田町の皆さんが出場なさったことが縁となり、実現したもので、話は変わるが9月23日(火・祝)には、大石田町と浦谷町の野球のスポーツ少年団による交流試合が実施されておる。両町の交流は、行政機関同士の交流から、町民同士の交流へと段階が進んでおるようじゃ。次はどのような展開を見せるのか、両町の交流から目が離せぬ!

子育て支援サークル・おひさまスマイルの活動報告

キッズリトミック開催中!

浦谷町世代館にて、3才(就学前)の子供たちを対象に月1回、リトミック教室を開催しています。おひさまスマイルのスタッフでもある村上ミュージックスクールの村上典子先生を講師に、現在は13名の子ども達と活動中です。9月は歌いながらハンドベルと鈴を使いリズム感を養ったり、音符を見て正確なリズムを感じる体操など、音にリズムと体全体で親しむ教室となっております。レッスンの最後は、絵本の読み聞かせタイム、心を静かにしてさよならします。音楽を通して育児がまた少し楽しくなれたらいいですね。



※ベビーリトミックも開催しています。詳しくはブログで!